

令和6年12月 定例記者会見

日時：令和6年12月10日（火）

14：00～

会場：6階 大会議室

1 開会

2 あいさつ

3 小山市・小山市議会からの発表および質疑応答

市制70周年記念 小山市中学生模擬議会について

4 小山市長からの発表

- (1) 日韓環境教育交流会開催および渡良瀬遊水地における環境教育の推進について
- (2) 市制70周年記念 おやまマインクラフトコンテスト受賞作品決定について

5 質疑応答

6 市からのお知らせ

令和7年新年賀詞交歓会開催

7 閉会

記者会見資料

1 件 名

市制70周年記念 小山市中学生模擬議会の開催について

2 趣 旨

小山市では、「市民との共創」を掲げ、市民が主役の市政をめざし、徹底した市民との対話と連携を進めているところですが、若い世代からの意見収集が課題となっております。また、昨今の選挙における投票率の低さなど、政治に対する関心の希薄さも課題として認識しているところです。

そのような中、この度、10代の時から政治や行政に興味を持っていただく契機として、市制70周年を記念し、次代を担う中学生による模擬議会を開催します。中学生（義務教育学校後期生を含む、以下同様）が主体的に行政の課題に関わる機会を創出し、中学生の自由で柔軟な発想をまちづくりに活かすとともに、主権者教育の一環として政治への関心や社会に参画していく意欲の向上に寄与することを目的として実施します。

3 内 容

- (1) 主 催 小山市・小山市議会・小山市教育委員会
- (2) 日 時 12月21日（土） 13：30～16：30
- (3) 会 場 小山市役所本庁舎7階 議場
- (4) 議員数 28人（各中学校2年生および絹義務教育学校8年生）
- (5) 特色ある取り組み

① 小山市議会議員による支援

市議会議員が、事前研修会（10/5、12/14）において、中学生議員の支援者として直接関わることで、生徒たちが市議会の果たす役割について認識を深める機会となることを期待するものです。

② 答弁者

中学生議員からの質問に対し、3役のほか、係長級の職員が答弁を行います。小山市の未来を担う中学生議員の質問に、市の未来を支える職員が答弁を行うことで、多くの市民に関心をもっていただく機会とするものです。

4 その他

模擬議会当日は、通常の議会同様に記者席を設けております。

担当：教育委員会 教育総務課

電話：0285-22-9646

記者会見資料

1 件 名

日韓環境教育交流会開催および渡良瀬遊水地における環境教育の推進について

2 概 要

小山市では、2012 年渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されて以降、多様な生物の宝庫である渡良瀬遊水地を有する立地を活かした、社会科見学での体験型学習や近隣小学校における関係自治体小学校とのオンライン交流学习、また小山市渡良瀬遊水地エコツーリズムガイド協会のボランティアによる遊水地の役割や貴重な自然を広く知る機会の創出など、湿地教育を含む環境教育にかかる取り組みを積極的に進めてまいりました。

そのような中、ラムサール条約第 14 回締約国会議（2022 年 11 月）で、締約国に湿地教育を公教育の中に組み込むことを奨励する決議（決議 XIV. 11）が採択されたことを受けて、韓国に事務所のある RRC-EA（ラムサール条約東アジア地域センター）はアジア湿地学校ネットワークの準備を進めており、この度、韓国と日本の湿地教育交流のため、仁川（インチョン）広域市教育庁の「仁川湿地学校ネットワーク」に属する教師の一団が渡良瀬遊水地を訪れることになりました。これは、日本の教育委員会や教師と交流を図りたいとラムサール・ネットワーク日本に打診があり小山市を訪問することになったものです。

なお、韓国からの来訪時には、下生井小学校にてオンライン交流学习を実施することから、この様子を視察いただくことになっております。また、寒川小学校でのオンライン交流学习も別日に予定されております。

3 具体的内容

- (1) 日韓環境教育交流会 in 渡良瀬遊水地の開催
- (2) 下生井小学校・寒川小学校におけるオンライン交流学习の実施

※ 裏面詳細資料あり

担当：総合政策部 ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課
電話：0285-22-9330

(1) 日韓環境教育交流会 in 渡良瀬遊水地

日 時 12月19日(木) 10:30~15:30
場 所 下生井小学校・渡良瀬遊水地
内 容 ①下生井小学校でのオンライン交流学習の見学(午前)
②下生井小学校教諭との意見交換会(午前)
③渡良瀬遊水地周辺の視察(午後)
来訪者 仁川広域市教育庁管理職・教師 13人

(2) 下生井小学校・寒川小学校のオンライン交流学習

関東エコロジカル・ネットワーク(※)の取組地域へのより一層の周知と人材育成を目的に、小学校間における交流学習を支援する取組を実施します。学校教育においては、児童の学習意欲の喚起や自分たちが暮らす地域の自然や生き物・SDGsに関する学習効果を異なる地域・学校と発表し合うことで学習のさらなる充実を図る機会になることを期待して実施するものです。

オンライン会議システム「teams」を利用し、それぞれの学校に関する発表や質疑応答等を通して交流を行います。

※ 関東エコロジカル・ネットワーク

関東地域の広域モデルとしてコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりの実現を目的とする協議会

① 下生井小学校のオンライン交流学習

日 時 12月19日(木) 10:30~11:15
場 所 下生井小学校 4年生教室
内 容 堀江北小学校(徳島県鳴門市)との交流
(令和4年度から実施)

② 寒川小学校のオンライン交流学習

日 時 12月18日(水) 10:00~10:45
場 所 寒川小学校 5年生教室
内 容 福田第一・第二小学校(千葉県野田市)との交流
(令和5年度から実施)

担当: 総合政策部 ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課

・日韓環境教育交流会に関すること(渡良瀬遊水地係)

電話: 0285-22-9354

・各小学校におけるオンライン交流学習に関すること(生物多様性係)

電話: 0285-22-9288

※ 取材を希望される場合は、担当まで事前連絡をお願いします。

(1) 日韓環境教育交流会 in 渡良瀬遊水地について（補足資料）

1 ラムサール条約第 14 回締約国会議（COP14）について

2022 年 11 月 5 日～13 日にかけて、スイスのジュネーブでラムサール条約の第 14 回締約国会議が開催されました。本会議では、条約実施の進捗等について報告が行われたほか、ラムサール条約第 4 次戦略計画の見直しを含む合計 21 本の決議が採択されています。決議 XIV. 11「正式教育部門における湿地教育」もそのうちのひとつであり、締約国と湿地関係者に対し、正式な教育現場における湿地教育の統合を支援することを奨励し、学校や学習機関における湿地教育の機会を増やすとしたものです。

2 RRC-EA（ラムサール条約東アジア地域センター）について

ラムサール条約で正式に認められた地域イニシアチブ（※）の 1 つです。韓国環境省の主導により設立され、政府、ラムサール条約湿地、湿地管理者および利害関係者、国際および国内の非政府組織、技術専門家、ビジネス組織間の能力開発、情報交換、協力のための地域プラットフォームとして機能しています。

※共通の関心事である湿地関連の問題についての国際協力を通じて、それぞれの地域における条約の目標及びその「戦略計画」の実施が強化されるように効果的な支援を提供するものです。定められた地理的地域におけるラムサール条約の実施を促進、強化するために、体制及び実施面で継続的な支援を提供することを目的としています。

3 アジア湿地学校ネットワーク（AWSN）について

上記の決議 XIV. 11「正式教育部門における湿地教育」に貢献する実践的なネットワークを提供するため韓国湿地学校ネットワーク（KWSN）によって設立が提案されました。小山市長が、COP14 にサイドイベントスピーカーとして参加した際に、AWSN への参画及び日本国内の政府や地方自治体への声掛けについて打診がありました。これを受けて、過去の ICEBA（生物多様性を育む農業国際会議）の開催自治体である兵庫県豊岡市、新潟県佐渡市、千葉県いすみ市と共に参画しています。（2023 年 11 月には、設立準備ワークショップが開催され、小山市からも担当者が参加しました）

4 RRC-EA と仁川教育委員会の関係について

2024 年 5 月

ラムサール条約事務局長のムソンダ・ムンバ事務局長がアジア諸国を訪問し、行政機関や NGO との交流や湿地の現地視察を実施しました。その際、仁川広域市教育庁（教育委員会）の教育監（日本の教育長にあたるか）が次回のジンバブエでの会議にぜひ来てほしいと招待を受けています。

2024 年 7 月

RRC-EA がアジア湿地学校ネットワークの準備を進める中で、タイのバンコクで開催された運営準備会に韓国の教育委員会及び校長会から 10 名弱が参加し、その中に「仁川教育庁生態転換教育チーム」が参加していました。

そういった流れの中で、2025 年 7 月に開催されるラムサール条約第 15 回締約国会議までに一定の成果を手土産として報告できるよう奮闘しています。

5 小山市が選ばれた理由

「仁川教育庁生態転換教育チーム」の方とラムサール・ネットワーク日本の柏木氏が旧知の仲であったため、AWSN の取り組みを相談し、小山市に打診がありました。

記者会見資料

1 件 名

市制70周年記念 おやまマインクラフトコンテスト
(第4回小山市景観賞 マインクラフト部門) 受賞作品決定について

2 趣 旨

小山市では、思川をはじめとする豊かな自然環境や誇れる歴史・文化等の地域資源を活かした小山市固有の景観を市民協働で未来に繋いでいくため、「小山市景観計画」に基づき、景観形成に関する取り組みを実施しています。

そのひとつの施策として、魅力的な景観を創出している建築物等と、景観の維持・向上に貢献する活動を行う個人・団体等を表彰する「小山市景観賞」を定期的に実施しています。

第4回目となる今回は、市制70周年を記念し、将来の小山市を担っていく子どもや若い世代にまちづくりへの興味・関心を持つきっかけとなるよう、マインクラフトを活用してデジタル空間で自由にまちを創造してもらう「マインクラフト部門(おやまマインクラフトコンテスト)」を新設し、コンテストを開催しました。

3 内 容

(1) コンテストテーマ

「わたしの考える30年後のサステナブルな小山駅西口エリア」

マインクラフトを使用した、市制100周年となる30年後の小山駅西口エリアを、SDGsの目標に照らして持続可能な社会を目指したワールドを募集

(2) 応募総数 6作品

(3) 選考方法

1次選考：市民投票(10月20日(日))に開催した「田園環境都市おやまゼロカーボン・ネイチャーポジティブMIRAIフェス」にて実施)

2次選考：小山市景観審議会による選考

(4) 受賞作品 別紙のとおり

なお、受賞作品の表彰式については、第4回小山市景観賞の他部門と合同で、令和7年3月に実施予定

※コンテスト作品の募集にあたって、現在のまちなみをマインクラフトで再現するワークショップを開催し、小山工業高等専門学校や小山市職員有志の協力により、小山駅西口エリア現況ワールドデータを作成しました。作成したデータは市ホームページで公開しており、コンテスト作品の募集が終了した現在も、どなたでも無料でダウンロードして使用できます。

担当：都市整備部 都市計画課

電話：0285-22-9203

おやまマイクラフトコンテスト 受賞作品

景観大賞

『再生水を動力源に ～住む人来る人が便利な街に～』 増刈 太一（個人）



家庭や工場から排出された水の利用、それをエネルギーとするという発想が、未来感があり、未来を考える上で面白いヒントとなる。再生水をエネルギー源として走る交通機関やAIを活用した観光案内所など、町全体が統一感を持って、細部まで表現されており、「景観大賞」にふさわしい作品。

優秀賞

『私たちのまち小山 -Our City Oyama-』 Jwing English Academy（グループ）



城山公園と小山城に歴史的な価値を見出し、単なる観光資源として用いるのではなく、防災拠点など環境やSDGsに配慮したつくりになっている点が評価できる。城山公園を起点に小山の文化や様々な特徴を取り入れ、作品の見た目も明るく分かりやすく表現されている。

『Balloon Station Oyama City』 かんあおブラザーズ（グループ）



蓄電池を搭載した「オーバーン」という夢のある斬新な発想でありながら、気球と思川桜の融合が美しく印象に残る作品。桜祭りやオーバスなどの未来の小山市の発展への願いが感じられ、ふるさと小山を思う気持ちが十分に表現され、夜間景観が美しく完成度が高いものとなっている。

奨励賞

『環境にやさしい平和な未来』 柏崎 颯太（個人）



市の玄関口である西口駅前広場に噴水や花があることで、環境にやさしいまちづくりのシンボルになり、景観的にも良く、魅力的な駅前になっている。
美しい景観から平和な未来を予感できる親しみのあるデザインとなっている。

『小山ワールド』 竹山 一真（個人）



小山駅を単なる駅としてではなく、畑で野菜を育てられたり、図書館で本を読んで楽しめたり、まちなかに待機スペースがあるなど、市民の日常に寄り添ったアイデアで、まちの人々が楽しめる工夫がある点が良い。

『道に迷わない町』 藤井 祐伍（個人）



外国の方が多いという小山市の特徴を捉え、彼らに寄り添った優しい作品。
これからすぐに取り入れられるアイデアもあり、外国の方のみならず、お年寄りや身体の不自由な方など、様々な人に寄り添った作品となっている。

●おやまマイクラフトコンテスト ホームページURL

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/kurashi/toshikeikaku/sigaichi/page007210.html>

●応募作品紹介動画URL

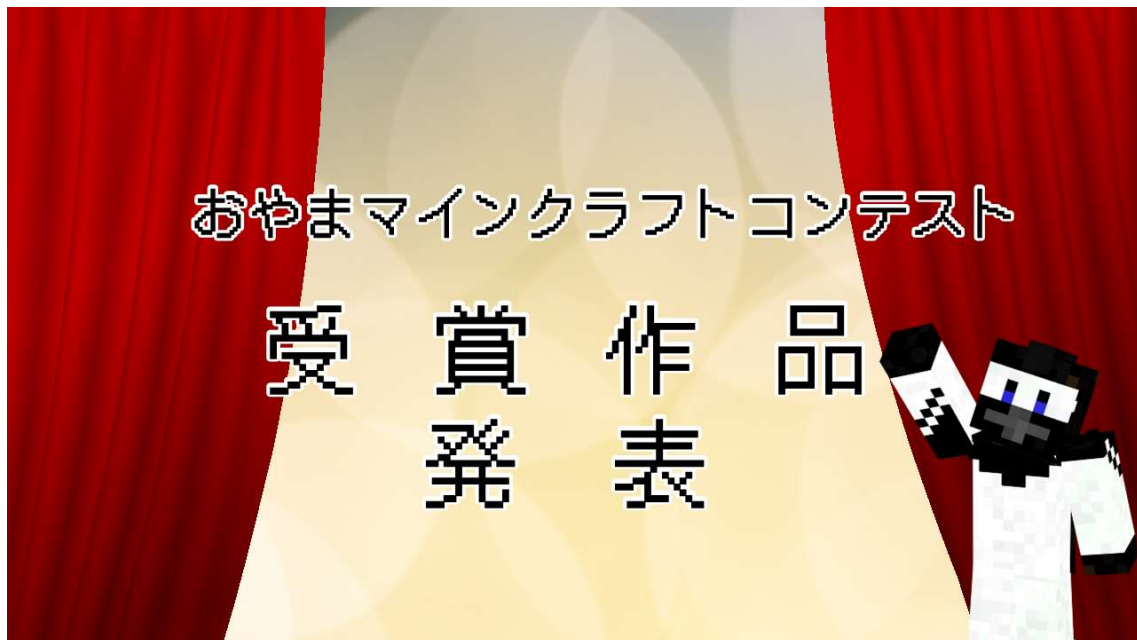
https://youtu.be/IT7sTCo_gbo



おやまマイクラフトコンテスト受賞作品動画の公開について

定例記者会見にて発表を行った「おやまマイクラフトコンテスト」の受賞作品の発表について、小山市公式 YouTube にて動画を公開いたします。

一般市民投票や景観審議会からのコメントとあわせ、ぜひご覧ください。



○動画 URL

<https://youtu.be/qs4Yr6PSU5c>



令和7年新年賀詞交歓会の開催について

小山市、小山商工会議所及び小山市おもいがわ商工会で組織する小山市・商工会議所・商工会協議会において、本市の産業の発展に深く関わる経済界人および官公庁の役職者が一堂に会し、新年の挨拶を交わすとともに親睦を図る機会を提供し、本市産業の振興と発展に寄与することを目的に開催するものです。

日 時	令和7年1月7日（火）17：00から
会 場	小山グランドホテル
対象者	市内の産業関係者および官公庁関係者等
主 催	小山市・商工会議所・商工会協議会（事務局：小山市商業観光課）

担当：産業観光部 商業観光課

電話：0285-22-9271